

# 常任委員会の審議内容

各常任委員会は、6月25日、付託された一般会計補正予算等の2案件（総務常任委員会1議案、民生教育常任委員会1請願）について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

## 総務常任委員会

### 1 議案 可決

委員長 小坂 裕  
副委員長 中條 恵子  
委員 池田 美年  
金子 正則  
新井 好一  
平井 喜一郎  
小勝 裕真  
小野 芳子  
松本 英子  
小坂 徳藏

### 《一般会計補正予算（第2号）》

#### ・公立放課後児童健全育成事業

**問** 利用児童数の増加に伴う、水深小学校第二健全育成室の拡張に必要な備品整備を行うとのことであるが、利用児童数の増加の状況は。

**答** 水深小学校においては、小学校内の1室と水深ふれあいの家の2箇所で開催している。平成27年4月1日現在で、小学校内が84名、ふれあいの家が40名の児童でありましたが、6月1日現在では、小学校内が92名、ふれあいの家が42名にそれぞれ増加しています。

**・シルバー人材センター支援事業**

**問** 駐車場用地の購入及び活用内容は。

**答** 現在、シルバー人材センターの会員は約700名を擁

し、敷地内にある会員の作業スペースは手狭の状態になっています。会員が作業する際の駐車スペースのほか、今後更に会員の拡大を図り、職域の拡大も含め、新たな派遣事業にも取り組んでいくこととしています。出入りの会員も更に拡大すると見込まれるため、今後その土地については、駐車場としての利用を基本として市で貸付けをするることになっています。

#### ・担い手育成支援事業

**問** 市内2軒の農業用機械の導入経費の一部を助成することであるが、対象となる機種は。

**答** 加須地域の水稻農家では、6条刈りのコンバインを購入する予定であります。また、北川辺地域のトマト生産農家では、ハウス内の点滴灌水装置を設置する予定であります。

## 民生教育常任委員会

### 1 請願 採択

委員長 柿沼 秀雄  
副委員長 斉藤 理史  
委員 大内 清心  
及川 和子  
小林 利一  
福島 正夫  
竹内 政雄  
吉田 健一  
酒巻 ふみ

### 《義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願》

#### 本請願の趣旨

教育条件の水準確保、ゆきとどいた教育を進めるために義務教育費国庫負担制度の負担率を2分の1に復活することについて、国及び関係行政機関に対し、意見書の提出を求めるものです。

#### 制度について

義務教育費国庫負担制度は、義務教育の水準確保のための制度であり、国と地方がともに協力し、義務教育を負う制度として、我が国の根幹をなすものです。



義務教育の水準確保

**意見** 教育は人づくり、国づくりであり、国庫負担の割合を2分の1に戻すこの請願は妥当であるため、採択を求めます。

**意見** 国も義務教育費国庫負担制度の必要性は認識しているはずであり、財源不足を理由に教育費を削減することは容認できないことから、この請願には賛成です。